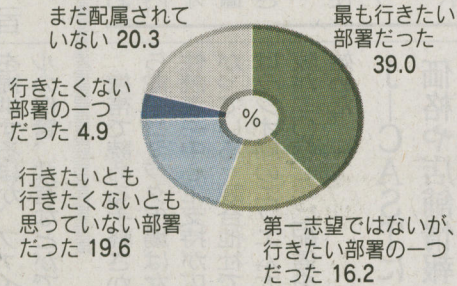


新入社員の意識

—— 本社など調査 ——

現在の配属先は入社前に希望していた部署でしたか(四捨五入)



9割近く「会社に満足」

配属先に
企業配慮

今年の新入社員の九割近くが就職した会社にあつた。入社後の現実に悩む新入社員は、満足していることが日本経済新聞社とNTTレゾナントのgooリサーチのネット調査でわかった。五割強の新入社員を希望部署に配属するなど、企業の配慮が功を奏している。就職活動

中抱いていたイメージと入社後の現実に悩む新入社員は、満足していることが日本経済新聞社とNTTレゾナントのgooリサーチのネット調査でわかった。五割強の新入社員を希望部署に配属するなど、企業の配慮が功を奏している。就職活動

「ほぼ思っていたとおりよい」が二四・八%だった。「違っていた部分もあるが、思っていたとおりのよい部分もある」(四三・四%)を合わせると、八五・九%の新入社員が前向きに評価している。

一方、「違っている部分が多く悪い」と答えた新入社員は六・四%。「まったく異なり悪い」を合わせても八・六%にとど

「満足度の高さの背景にあるのが企業の配慮だ。配属先について新入社員に聞いたところ、「最も行きたい部署だった」と「第一志望ではないが、行きたい部署の一つだった」の合計が五五・二%に達した。採用支援のパフ(東京・中央)の釘崎清秀社長は「お客様気分の新入社員も多いのではないか」とみる。